

2006年6月27日
大学院社会文化科学研究科（法学部）
大森秀臣（法哲学担当）

大森秀臣著 『共和主義の法理論』（勁草書房、2006年）

〔要旨〕

本書は、京都大学法学研究科により学位認定された博士論文「現代共和主義における法的枠組みの公共的正統化論」に実質的な加筆・修正を加えてまとめたものである。

本書は、法学の中でも、法の一般的特質や理念の解明を目標とする「法哲学」という学問分野における基礎理論的研究の成果である。本書は、「法の公共的正統性」の問い—市民生活を規律する法的枠組みが、公共的かつ正統であることをいかにして保障するか—を解明することをテーマとしており、マキャヴェッリを主な淵源とする「共和主義」の思想を現代に再生することを通して、この問いに対するひとつの視座を見出すことを目的としている。本書は、以上の問いを解明するに当たって、従来法哲学の領域で争われてきた「リベラル・コミュニタリアン論争」を素材として、「公と私の関係」という観点から論争を整理した上で、共和主義がどのようにこの論争の膠着を脱して、「法の公共的正統性」問題に答えようとしているかを明らかにする、という形で進められる。

本書は、いくつかの学問的意義を有するものである。たとえば、従来法哲学の領域で争われてきた「リベラル・コミュニタリアン論争」の膠着を打破することが可能になる、ということ。また従来法哲学では手付かずであった「法の公共的正統性」の問題を同定し、それにひとつの視座を与えることで今後の議論展開を喚起していること、などである。

目次

序章—忘れられた法の公共的正統性	第三章 徳性—陶冶型共和主義の限界
第一章 共和主義思想の再興	第一節 徳性—陶冶型共和主義の戦略
第一節 二つの自由と自由民主主義	第二節 陶冶プロジェクトの諸条件
第二節 自己統治が失われたことの背景	第三節 陶冶プロジェクトの制度構想
第三節 共和主義思想の批判的再評価	第四節 徳性—陶冶型共和主義の隘路
第二章 リベラリズムの公／私分離	第四章 審議—参加型共和主義の可能性
第一節 リベラリズムの基本原理	第一節 審議—参加型共和主義の戦略
第二節 政治的リベラリズムの区別	第二節 マイケルマン＝ハーバーマス法理論
第三節 政治的リベラリズムにおける「参加」の位置	第三節 審議—参加型共和主義の着想
第四節 政治的リベラリズムにおける「審議」の位置	第四節 審議—参加型共和主義の精緻化
第五節 共和主義的政治への影響	結語—法の自己統治に向けて

著者略歴

大森秀臣（おおもりひでとみ） 博士（法学）
平成15年3月31日 京都大学大学院法学研究科 博士後期同課程終了
平成15年4月1日 岡山大学法学部助教授就任
平成19年4月1日 岡山大学社会文化科学研究科准教授 現在に至る

公私分離から審議的「デモクラシー」へ

共和主義の 法理論

大森秀臣

勁草書房

序章 忘れられた法の公共的正統性…………… 1

第一章 共和主義思想の再興…………… 11

- 一 二つの自由と自由民主主義…………… 11
- 二 自己統治が失われたこと背景…………… 18
- 三 共和主義思想の批判的再評価 二つの現代共和主義…………… 27

第二章 リベラリズムの公／私分離…………… 67

- 一 リベラリズムの基本原理解 公／私分離…………… 67
- 二 政治的リベラリズムの区別 政治的／包括的…………… 74
- 三 政治的リベラリズムにおける「参加」の位置…………… 81
- 四 政治的リベラリズムにおける「審議」の位置…………… 91
- 五 共和主義的政治への影響 法の公共的正統性の喪失…………… 109

第三章 徳性・陶冶型共和主義の限界…………… 119

- 一 徳性・陶冶型共和主義の戦略 「公共性の教育プロセス」としての政治…………… 119
- 二 陶冶プロジェクトの諸条件 「徳性の再燃」と「シティズンシップの政治経済学」…………… 125
- 三 陶冶プロジェクトの制度構想 市民社会の共同体にもとづく連邦制…………… 132
- 四 徳性・陶冶型共和主義の隘路 公／私分離の放置・追認…………… 144

第四章 審議・参加型共和主義の可能性…………… 159

- 一 審議・参加型共和主義の戦略 「公共性の再構成プロセス」としての政治…………… 159
- 二 マイケルマン・ハーバーマス法理論 審議・参加型共和主義の道…………… 167
- 三 審議・参加型共和主義の着想 法生成的政治論…………… 177
- 四 審議・参加型共和主義の精緻化 討議倫理学による修正・補充…………… 202

結語 法の自己統治に向けて…………… 233

あとがき…………… 273

参考文献…………… 7

事項索引／人名索引…………… 1